

令和4年度 指定管理者事業報告概要及び評価

報告期間:令和4年4月1日～令和5年3月31日

施設名	大和ゆとりの森
指定管理者	やまとスポレク・パートナーズ
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日

1. 事業報告概要

【業務実施状況】

・施設の総括管理及び庶務

園地	: 毎日 24 時間開場 9:00～17:00 の間に 3 回巡回 合計 1095 回実施 夜間 2 回巡回 合計 730 回実施
ふわふわドーム	: 毎日 10:00～16:00 開場 (7 月 21 日～8 月 31 日は 17:00 まで)
芝生グラウンド	: 4 月の最終金曜日の翌日から 12 月 28 日までの毎日 9:00 ～17:00 開場 (6 月 15 日～9 月 15 日は 18:00 まで) ※令和 4 年 12 月 29 日から令和 5 年 4 月 28 日までは冬季養生 期間のため休場
多目的ルーム A	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場
多目的ルーム B	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場
男子ロッカー (仲良しプラザ)	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場
女子ロッカー (仲良しプラザ)	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場
男子シャワー (仲良しプラザ)	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場
女子シャワー (仲良しプラザ)	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場
ロッカー (スポーツハウス)	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場
シャワー (スポーツハウス)	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場
駐車場 (東側)	: 毎日 24 時間開場
駐車場 (南側)	: 毎日 24 時間開場
駐車場 (南側第 2)	: 毎日 24 時間開場
臨時駐車場	: 1 月 1 日から 12 月 31 日までの期間で東側及び南側駐車場が 満車になった日、並びに満車になると予想された日に開場
テニスコート	: 1 月 4 日から 12 月 28 日までの期間 9:00～21:00 開場

中規模多目的スポーツ広場 : 専用利用 1月4日から12月28日までの期間 9:00~21:00 開場
 個人利用 1月4日から12月28日までの期間 9:00~17:00 開場 (6月15日~9月15日は18:00まで)

大規模多目的スポーツ広場 : 1月4日から12月28日までの期間 9:00~21:00 開場

バーベキュー広場 : 1月4日から12月28日までの期間 1部 9:00~12:00
 2部 13:00~16:00 開場 (7月1日~9月30日は1部 9:00~12:30
 2部 13:30~17:00)
 ※令和4年4月1日から令和4年5月31日まで新型コロナウイルス感染拡大防止のため休場

・施設利用受付及び庶務

年間利用者数

施設名称	利用数	備考
園地	174,632 人	前年度実績 221,256 人 前年度比 21.1%減少
ふわふわドーム	87,535 人	〃 89,572 人 2.3%減少
芝生グラウンド	8,285 人	〃 7,386 人 12.2%増加
多目的ルームA	5,898 人	〃 7,103 人 17.0%減少
多目的ルームB	5,989 人	〃 7,050 人 15.0%減少
男子ロッカー (仲良しプラザ)	25 人	〃 107 人 76.6%減少
女子ロッカー (仲良しプラザ)	10 人	〃 56 人 82.1%減少
男子シャワー (仲良しプラザ)	66 人	〃 8 人 725.0%増加
女子シャワー (仲良しプラザ)	26 人	〃 2 人 1200.0%増加
ロッカー (スポーツハウス)	14,349 人	〃 14,132 人 1.5%増加
シャワー (スポーツハウス)	164 人	〃 40 人 310.0%増加
駐車場 (東側)	121,906 台 (大型含む)	〃 132,451 台 8.0%減少
駐車場 (南側)	61,355 台	〃 60,475 台 1.5%増加

施設名称	利用数	備考
駐車場（南側第2）	22,621台	〃 21,623台 4.6%増加
臨時駐車場	2,301台	〃 1,799台 27.9%増加
テニスコート	54,428人	〃 57,305人 5.0%減少
中規模多目的スポーツ広場 専用利用	32,161人	〃 34,786人 7.5%減少
中規模多目的スポーツ広場 個人利用	8,108人	〃 7,848人 3.3%増加
大規模多目的スポーツ広場	48,260人	〃 38,019人 26.9%増加
バーベキュー広場	7,043人	〃 0人 ※R3.4.1～R4.3.31まで休場

・施設内清掃及び簡易な修繕

維持管理業務の実施状況

日常管理業務：年間を通じて監視業務・清掃業務（床清掃、窓拭き、園地のゴミ拾い、案内看板の拭き上げ）を実施しました。

定期清掃：修景池清掃を週1回実施しました。

水質検査：受水槽水質検査を年1回実施しました。

施設保守点検：遊具、ミスト、井戸ポンプ等を毎日巡回してチェックしました。

遊具の設置業者（メーカー）による点検を年1回実施しました。

ふわふわドーム点検、放送設備・I T V点検、流れ系統機器点検及び水質検査、散水装置保守点検、高圧受電機器（自家用電気工作物）定期点検、昇降機設備定期点検、自動ドア定期点検、駐車場設備定期点検（自動精算システム）管理運営、機械警備、夜間巡回等の委託業務は仕様書に基づいて実施しました。

その他管理：年間管理計画表に基づき、花壇の植替え及び散水、施肥、草刈り（機械による刈払い作業及び手取り除草を含む）、剪定（5月、6月、7月、8月、9月、10月、12月、3月）を実施しました。

簡易修繕：園内路面舗装作業、駐車場ロープ交換作業等、直営で修繕可能なものは素早く対応しました。

・事業の実施

自主事業の実施状況

No	企画内容	実施期間	人数	対象
1	母の日イベント	5月	54名	子ども
2	父の日イベント	6月	50名	子ども
3	七夕飾り	7月	157名	一般
4	パゴラによる日よけ作成	7月～10月		一般
5	初心者向け硬式テニス教室	7月	7名	一般
6	グリーンカーテン	6月～9月		一般
7	夏ぬりえ飾り	8月	150名	一般
8	水かけあそび	8月	163名	一般
9	ミモロ(ころたん)じゃんけん大会	8月	67名	一般
10	ふわふわドーム夜間開催	9月	146名	一般
11	敬老の日イベント	9月	49名	子ども
12	たねダンゴイベント	10月	93名	一般
13	ハロウィンイベント	10月	40名	一般
14	卓球台貸出し	10月～3月		一般
15	スポーツ体験イベント	11月	540名	一般
16	初中級者向け硬式テニスコース練習会	11月	1回目4名 2回目6名	一般
17	クリスマス飾り	12月	125名	一般
18	あなたの公園美化活動	12月	1名	一般
19	お正月遊び	1月	238名	一般
20	節分イベント	2月	80名	子ども
21	ひな祭り飾り	3月	57名	一般
22	無料開放日	通年		一般
23	売店	通年		一般
24	スポーツ用品貸出	通年		一般
25	園内自然情報掲示	通年		一般
26	キッズコーナー設置	—	コロナウイルス感染拡大防止のため中止	子ども
27	機材レンタル及び食材販売	6月1日～		一般
28	一輪車貸出し	通年		一般
29	朝のラジオ体操用ラジオ設置	通年		一般
30	ドライヤー無料貸出	通年		一般
31	第1回 ENJOY サッカー(大人)教室	4月	42名	一般
32	第1回マリノスサッカースクール 1DAY スクール	4月	36名	子ども
33	第2回 ENJOY サッカー(大人)教室	4月	1部63名 2部38名	一般
34	第1回マリノス交流戦	5月	75名	子ども
35	第3回 ENJOY サッカー(大人)教室	5月	19名	一般
36	第1回 KIDS FESTIVAL	5月	61名	子ども
37	第2回マリノス交流戦	6月	90名	子ども
38	第1回横浜マリノス招待杯<U10>	6月	87名	子ども
39	第4回 ENJOY サッカー(大人)教室	6月	33名	一般

No	企画内容	実施期間	人数	対象
40	第1回U8招待杯	7月	115名	子ども
41	トリコロールカップ 2022	8月	544名	子ども
42	第1回SPECIAL ENJOYサッカー	9月	63名	一般
43	第1回U11招待杯	9月	80名	子ども
44	ふあんたいむ横浜F・マリノスフューロ公式戦	10月	28名	子ども
45	第1回マリノスサッカースクール大人交流戦	10月	50名	一般
46	第1回大和市U6フェスティバル	11月	94名	子ども
47	横浜F・マリノスサッカー教室	11月	73名	子ども
48	第2回SPECIAL ENJOYサッカー	12月	109名	一般
49	2022年度Jクラブスクール交流戦 観戦&サッカー体験会	12月	1部110名 2部50名	子ども
50	2022年度トリコロールカップ with 大和市4種チーム	12月	250名	子ども
51	女子サッカースクール	1月	29名	子ども
52	第3回マリノス交流戦	1月	90名	子ども
53	第2回マリノスサッカースクール1DAYスクール	2月	56名	子ども
54	第5回ENJOYサッカー(大人)教室	2月	109名	一般
55	卒業イベント	3月	31名	子ども
56	第3回マリノスサッカースクール1DAYスクール	3月	37名	子ども
57	横浜F・マリノススペシャルクラス大和	通年		子ども

【事業実施状況に関する補足説明】

- ・提案のあった自主事業の件数は昨年度より12件減の57案となりましたが、今年度は施設を活用した自主事業が多く開催されたことにより、参加人数は昨年度より59.2%増の4,489人と大幅に増加しています。
- ・大規模スポーツ広場では『横浜・F・マリノス』による様々な教室やスポーツ事業を多数開催しました。人気の自主事業であり、大きな集客効果が得られました。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、自主事業57案のうち1案が中止となりましたが、新型コロナウイルス感染拡大が落ち着いたことにより、例年人気の自主事業である「水かけあそび」等が再開しました。
- ・施設利用に関するアンケート調査を今年度も実施し、結果をもとに清掃や花壇の手入れ等により力を入れて取り組むことで利用者の満足度向上に努めました。

2. 収支決算概要

(単位：円)

収 入		支 出			
指定管理料 (市が指定管理者に支払った金額)	公	60,748,000	人件費 (指定管理者が雇用した職員の給料、諸手当、福利厚生費等の金額)	公	49,931,749
	ス	31,920,000		ス	26,886,325
	計	92,668,000 (92,668,000)		計	76,818,074 (77,644,261)
売上及び利用料金収入 (条例に基づき、利用者が指定管理者に支払った利用料金及び売上)	公	48,581,200	施設管理費 (施設の清掃や、保守点検、修繕に支出した金額)	公	64,900,433
	ス	28,556,750		ス	27,647,443
	計	77,137,950 (75,838,900)		計	92,547,876 (90,375,520)
収入計 (①)	公	109,329,200	支出計 (②)	公	114,832,182
	ス	60,476,750		ス	54,533,768
	計	169,805,950 (168,506,900)		計	169,365,950 (168,019,781)

公：公園施設（園地及び仲良しプラザ、駐車場、バーベキュー広場等）の収支

ス：スポーツ施設（芝生グラウンド、テニスコート、大・中規模多目的スポーツ広場等）の収支

計：公園施設とスポーツ施設の合計額

() は、令和3年度決算額

総収支決算 (①－②)	440,000 (487,119)
-------------	----------------------

【収支決算に関する補足説明】

- ・有料施設の利用料金収入は、令和3年度75,838,900円に対し、令和4年度77,137,950円と約1.7%の増収となりました。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため休場していたバーベキュー広場が令和4年6月1日より利用再開したことや大規模多目的スポーツ広場の利用者の増加が増収の大きな要因となります。
- ・駐車場やテニスコートの収入は新型コロナウイルス感染拡大防止による外出自粛の影響で利用者が増加した令和3年度より減少したものの、新型コロナウイルスの影響がなかった令和元年度より増加しています。

3. 管理運営に対する評価等

指定管理者の管理運営に対する市の評価は次のとおりです。

評価にあたっては、令和5年7月14日に環境審議会から意見聴取を行いました。

評価の視点1:施設を利用する者に対し、平等な利用の確保及びサービスの向上が図られたか

- ・衛生面に配慮して、わんぱく広場の各トイレへ手洗い石鹸の設置を行い、利用者が安心して利用できるように努めていました。
- ・テニスコートの通路に日よけとして遮光カーテンと横断幕を設置し、熱中症対策に努めていました。
- ・約2年ぶりにバーベキュー広場が再開したため、バーベキュー広場の利用方法の説明資料を作成し、利用者が混乱しないような工夫を行っていました。
- ・土日祝日の駐車場の出庫渋滞を緩和するべく、利用者に対し駐車場の混雑状況と時間差出庫協力、精算機で使用可能な金種等を放送することでスムーズに出庫してもらう工夫を行っていました。
- ・施設の運用については、仕様書及び事業計画書に沿って適切に行われていました。施設の利用許可事務については、書類及び実地調査の結果、条例等に則り適切に行われていることが確認できました。

評価の視点2:施設の効用が最大限に発揮された事業運営が行われたか

- ・大規模多目的スポーツ広場では、横浜 F・マリノスの各種スポーツ教室のように、子どもから大人、障がい者等の幅広い方々を対象とした指定管理者独自の企画による自主事業が行われました。
- ・室内活動については、『七夕飾り』、『お正月遊び』等の開催で、利用の促進を図りました。
- ・『夜間ふわふわドーム開催』のように施設を身近に感じることができる話題性のある自主事業が行われ、集客促進につながりました。
- ・施設利用に関するアンケートは、現状把握の基礎資料として役立てられていました。

評価の視点3:施設の適切な維持及び管理が図られたか

- ・施設の破損を防ぐため、台風対策チェックリストを作成し、台風の進路状況に応じて事前に予防措置を行っていました。
- ・フラワーオーバーシード工法等の播種方法を活用した花の景観スポットを作成し、芝生地の景観改善を図っていました。
- ・混雑する土日祝日は、出入庫渋滞対策として、交通誘導員を駐車場に配置し、混雑や苦情が発生しないよう努めていました。
- ・施設の管理瑕疵による事件、事故等はありませんでしたが、公園内で事件、事故等が発生した時は、緊急連絡ルートに基づいて速やかに関係部署に事故の連絡を行い、事実関係が確認でき次第、報告書をみどり公園課に提出していました。
- ・軽微な物損等は指定管理者側で補修し、利用者に迷惑をかけぬよう早めの対応を取っていました。また、市の要望等についても、早急に対応し報告していました。
- ・一部のスポーツ施設において修繕が行き届いていないところが見受けられましたが、施設全体の老朽化が進んでいることもあるため、行政による大規模な修繕について検討する必要があります。

評価の視点4:施設の管理を安定して行う人員、資産その他の経営の規模及び能力を有しているか

- ・事業計画に沿って管理体制を整え、担当ごとに必要な人員を配置していました。また、本園での勤続年数が長く園内を熟知している者が所長、副所長として配置されていました。
- ・ほかの公園でも指定管理を実施しており、ノウハウを活用し施設の管理方法や自主事業等の情報交換、接遇教育による人材育成を実施していました。また、都市公園法、大和市個人情報保護条例等、関係法令を遵守しており、本園を経営する規模及び能力を有していると考えられます。

